

協議事項

1. 南相馬市新市建設計画事業（鹿島区）について

- (1) 南相馬市新市建設計画（鹿島区）の繰延事業について（別紙）
(2) 令和3年度に取り組む事業について

①市道岩妻茂手線整備事業について

○市道名

南相馬市道1級1号線（都市計画道路）

○施工概要

- ・施工延長 L = 705 m（Ⅰ工区 L = 330 m、Ⅱ工区 L = 375 m）
- ※改良済 L = 215 m
- ・幅員 M = 16 m（両側歩道3.5 m）

○令和3年度の事業内容

JR東日本常磐線並びに国道6号線の函渠（アンダーパス）の予備設計（測量、地質調査、解析業務、設計業務）を実施するため2,970万円を予算計上しています。

また、令和4年度には、全体事業費（測量費、用地買収費、物件補償費、工事費）を算定するための調査を予定しています。

○全体事業費・事業年次

全体事業費は、令和3年度から4年度で実施する調査により算定し、その後、事業年次が計画される予定です。

②牛島地区利活用整備計画について

○整備方針について

牛島地区の利活用については、牛島地区整備検討委員会（H25.09.24、11.14、12.18、H26.03.13、06.27、5回開催）で作成された牛島地区整備計画意見書（H26.06.27）、福島大学の教授、学生の支援をもとに現地視察WS（H30.10.12）で作成した牛島地区利活用策、及び牛島地区利活用検討に係る地元住民等等意見交換会（H31.03.13、R01.10.10）での意見を総合的な検討を踏まえ、牛島地区整備検討委員会が策定した整備計画（素案）を活用し令和3年度内を目途に方針を決定したいと考えております。

しかし、整備した施設の持続可能な運営と管理を行うためには、行政、民間それぞれが整備、運営を担う施設の区分が必要であると捉えており、民間が担う施設については、令和3年度にサウンディング型市場調査を実施し民間参入の可能性を模索いたします。

【サウンディング型市場調査】

サウンディング調査は、行政が進める事業について、市場ニーズや公募条件等の意向などを把握するための取組の一つです。本市においても、民間活力の導入等の事業を実施する際に、構想段階の比較的初期の段階から、基本計画の策定や事業手法の検討、公募要領に定める条件等の検討の各段階において、民間活力を積極的に活用することを目的として、サウンディング調査を積極的に活用したいと考えております。

令和元年度までに合併特例債の借り入れを行った事業一覧（各区ごと）
発行可能額合計（建設事業）約 239 億円（その他：基金事業 約 22 億円）

合併特例債の地区割ルールはありません。

合併特例債	発行可能額	借入済額 R1 決算現在	【参考 事業費ベース】 計画事業のうち、残っている主な事業費 (未実施又は計画額から実績控除後の額)
建設事業	約 239 億円	約 147 億円	【小高区】 小高文化公園整備事業 約 7 億円 浦尻貝塚史跡整備事業 約 5 億円 金房小校舎、金房・福浦小体育館 約 4 億円 【鹿島区】 牛島開発整備事業 約 16 億円 サービスエリア利活用拠点整備事業(完了) 約 10 億円 岩妻茂手線整備事業 約 2 億円 総合運動公園整備事業 約 2 億円 【原町区】 原ノ町駅周辺施設整備事業 約 10 億円 健康スポーツ施設整備事業(グリーンパーク跡地) 約 8 億円 泉廃寺跡保存整備事業 約 3 億円 【共通】 新庁舎建設事業 約 60 億円
小高区		約 20 億円	
鹿島区		約 26 億円	
原町区		約 101 億円	

小高区 新市建設計画の事業は、震災の影響による遅れや震災関連で実施している事業があります。
 鹿島区 新市建設計画の事業のうち、特に大型事業が震災の影響による中断や計画額より少ない額で完了している事業があります。
 原町区 新市建設計画の事業のうち、大型事業を含めた事業は比較的進捗しています。

岩妻茂手線整備事業



鹿島駅

鹿島区役所

千倉グラウンド

第1工区
L=330m
W=16.0(9.0)m

第2工区
L=375m
W=16.0(9.0)m

南相馬市新市建設計画（鹿島区）繰延事業 位置図

岩妻茂手線整備事業

牛島開発整備事業

牛島開発整備事業



約10ha

真野川漁港

海浜公園

鹿島造船所

